

福井県内企業景気動向調査 調査結果

(2019年4～6月 当期(実績))

(2019年7～9月 次期(見通し))

株式会社 福井銀行 コンサルティンググループ地域創生チーム
株式会社 福井キャピタル&コンサルティング

【調査の目的】

福井県内企業のみなさまにアンケート調査を行うことにより、景気動向(県内企業の現在の経営環境や今後の見通し)について情報提供いただき、共有することで、今後のみなさまの経営に少しでも役立てていただくことを目的としております。

【調査概要】

- ・調査対象企業 福井県内の企業 1,110社
- ・回答企業 323社(回答率 29.1 %)
- ・調査時期 2019年6月初旬

【DI調査について】

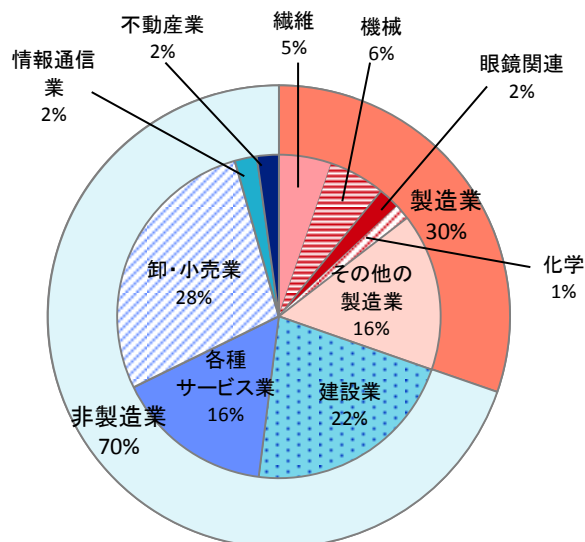
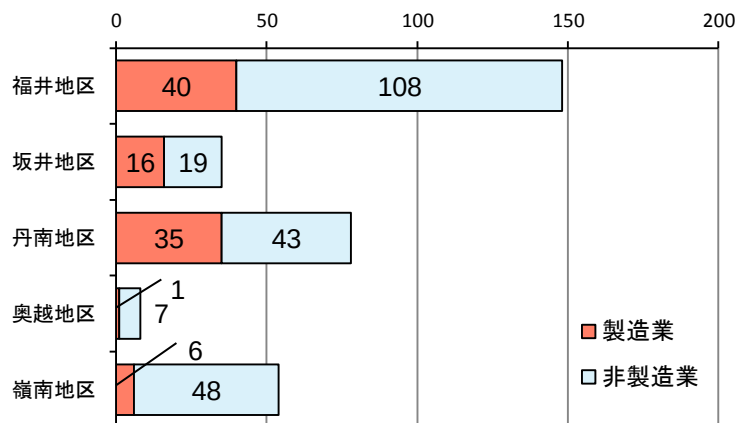
このアンケート調査では、DI(Diffusion Index)による分析を行っております。DIは、「好転」と回答した企業の割合と「悪化」と回答した企業の割合との差を求めたものです。景気が良い場合はプラス幅が大きくなり、景気が悪化している場合はマイナス幅が大きくなります。

※ 原材料価格、在庫状況については、「上昇」と回答した企業の割合から「低下」と回答した企業の割合との差を求めており、上記の判断とは逆の傾向を示します。

【特別調査について】

今回は、10月1日より予定されている消費税10%への引き上げに関して、新たに導入される「軽減税率制度」および「区分記載請求書等保存方式」の準備状況について、特別調査をしております。概して準備の遅れが見られ、システム面を含め今後の対応が急務といえます。

【回答企業の概要】



全体の景況判断は、売上や収益の減少などから、業績判断DIは、前回調査のプラス14から大幅に低下しマイナス4となりマイナス圏に転じた。前回予測のプラス2を下回った。

業種別にみると、製造業では、繊維は売上や収益の減少などから前回調査から大幅に低下しマイナス41となりマイナス圏に転じた。機械は売上や収益の減少などから前回調査から大幅に低下しマイナス11となりマイナス圏に転じた。眼鏡は堅調な売上による収益の改善などから上昇しプラス幅を広げた。化学は売上や収益が改善の兆しを見せたものの前回調査から低下しマイナス幅を広げた。その他製造業は売上や収益の減少などから前回調査から大幅に低下しマイナス圏に転じた。全体としては、眼鏡を除き前回調査から悪化しマイナス圏で推移した。

非製造業では、建設業は売上の減少などによる収益の伸び悩みから前回調査からほぼ横ばいながらマイナス圏に転じた。各種サービス業は売上や収益の減少などから大幅に低下しプラスマイナス0となった。卸・小売業は売上や収益の伸び悩みなどから前回調査から低下しマイナス圏に転じた。情報通信業は上昇しプラス幅を広げた。不動産業は大幅に低下しプラスマイナス0となった。全体としては、情報通信業を除き悪化した。

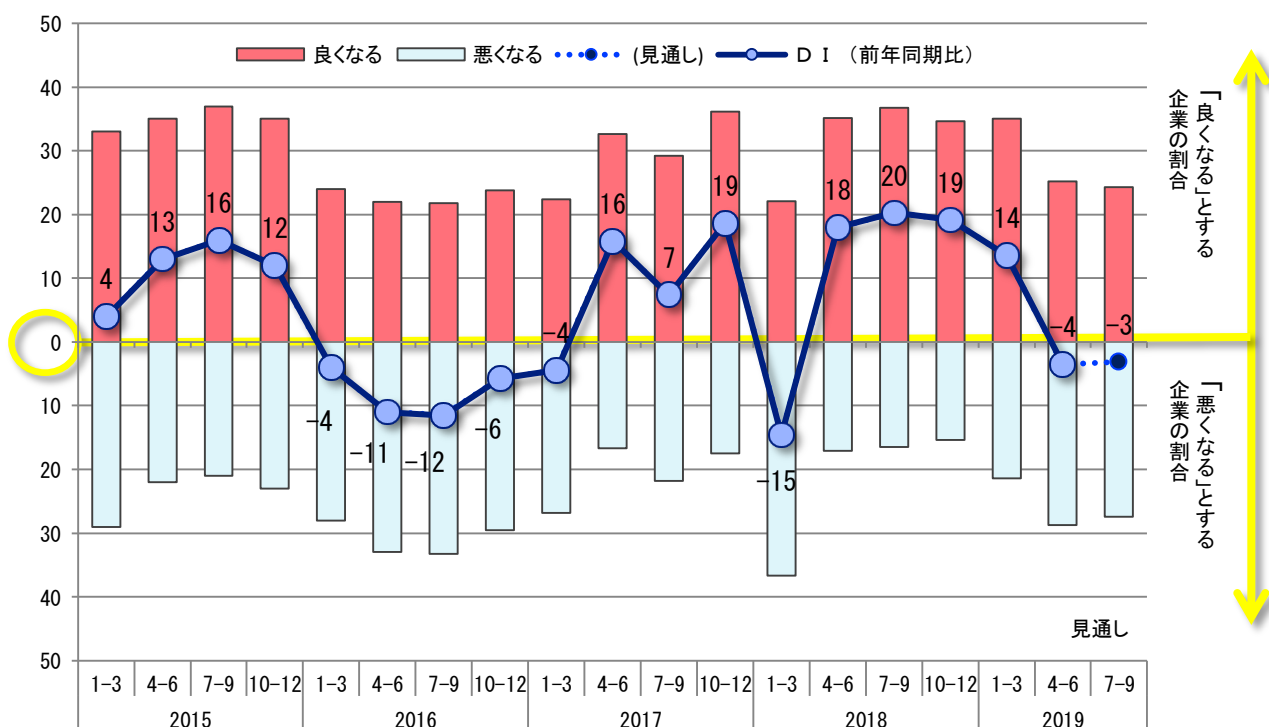
地域別にみると、福井地区、坂井地区は大幅に低下しマイナス圏に転じた。丹南地区は大幅に低下したもののプラス圏を維持した。奥越地区は大幅に上昇、嶺南地区も上昇しプラス圏に転じた。

先行きは、製造業では、繊維は大幅な上昇を予想しプラス圏に転じる見通し。機械は大幅な低下を予想しマイナス幅を広げる見通し。眼鏡は大幅な低下を予想しプラスマイナス0となる見通し。化学は大幅な上昇を予想しプラスマイナス0となる見通し。その他製造業は低下を予想しマイナス幅を広げる見通しである。

非製造業では、建設業は上昇を予想しプラス圏に転じる見通し。各種サービス業はやや低下を予想しマイナス圏に転じる見通し。卸・小売業はほぼ横ばいを予想しプラスマイナス0となる見通し。情報通信業は低下を予想するもののプラス圏を維持する見通し。不動産業は横ばいを予想しプラスマイナス0となる見通しである。

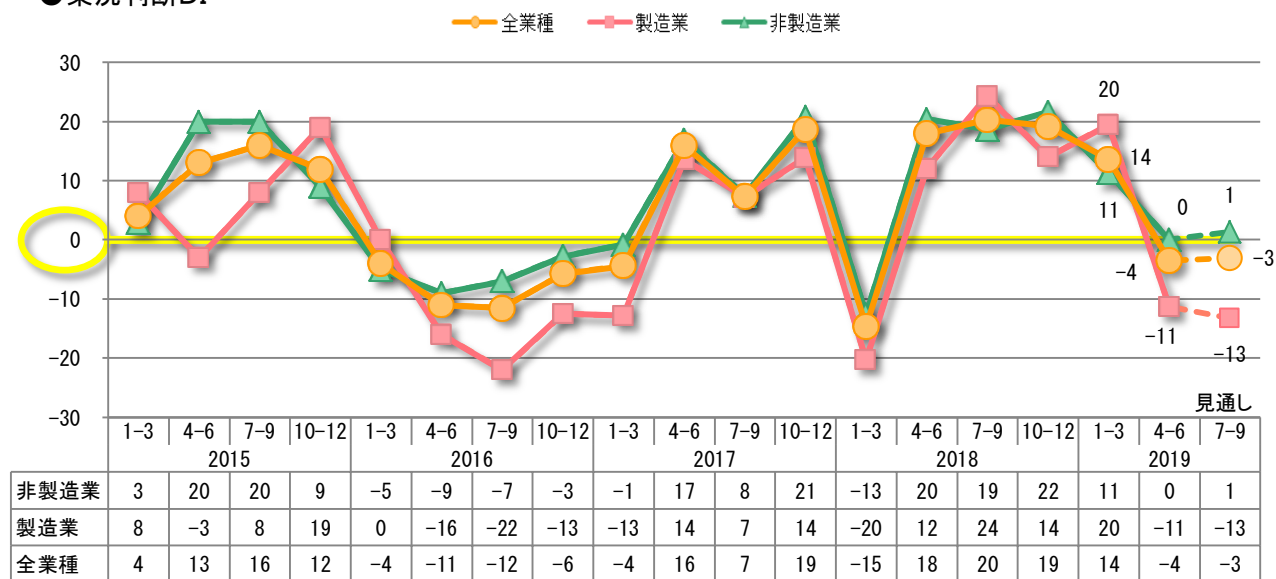
個別企業のコメントでは、米中貿易摩擦など世界経済の影響や、消費税増税の影響を心配する意見が多く挙げられた。また、依然として、人材が不足しており、それに伴う人件費の高騰を心配する声や、コスト増加分を価格に転嫁できないなどの意見が挙げられた。

● 自社の業況判断DIの推移

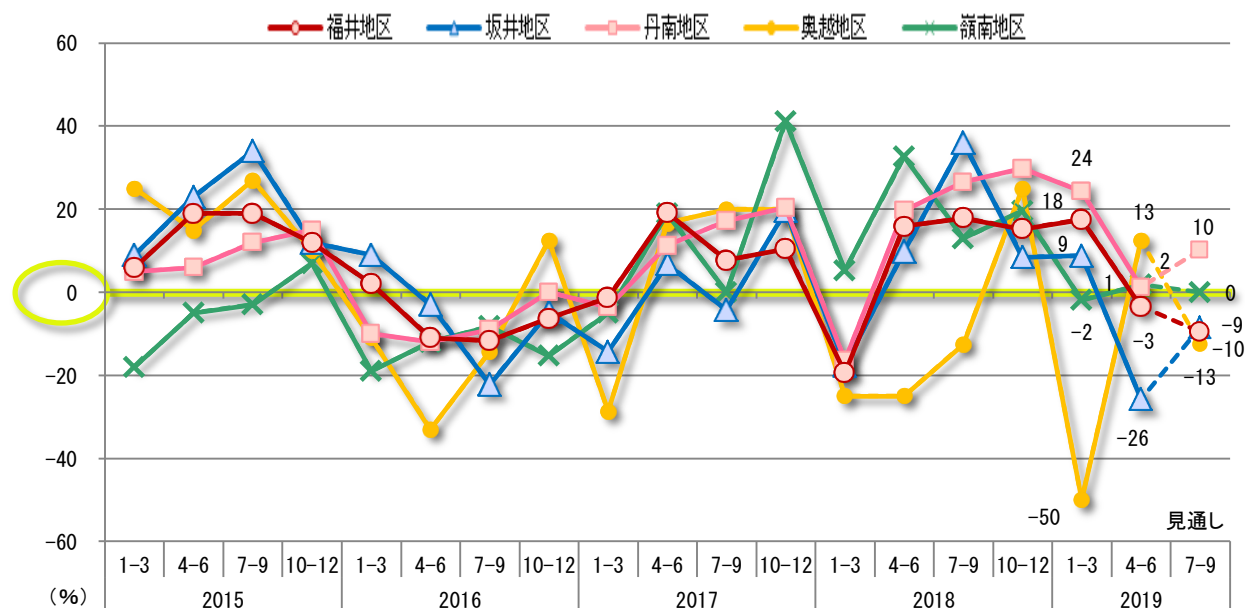


- 業況判断DIは、前回調査から大幅に低下しマイナス4となりマイナス圏に転じた。
- 業種別にみると、製造業は前回調査から大幅に低下しマイナス圏に転じた。非製造業は大幅に低下しプラスマイナス0となった。
- 先行きは、製造業はやや低下を予想しマイナス幅を広げる見通し。非製造業はほぼ横ばいを予想しながらもプラス圏に転じる見通しである。

●業況判断DI

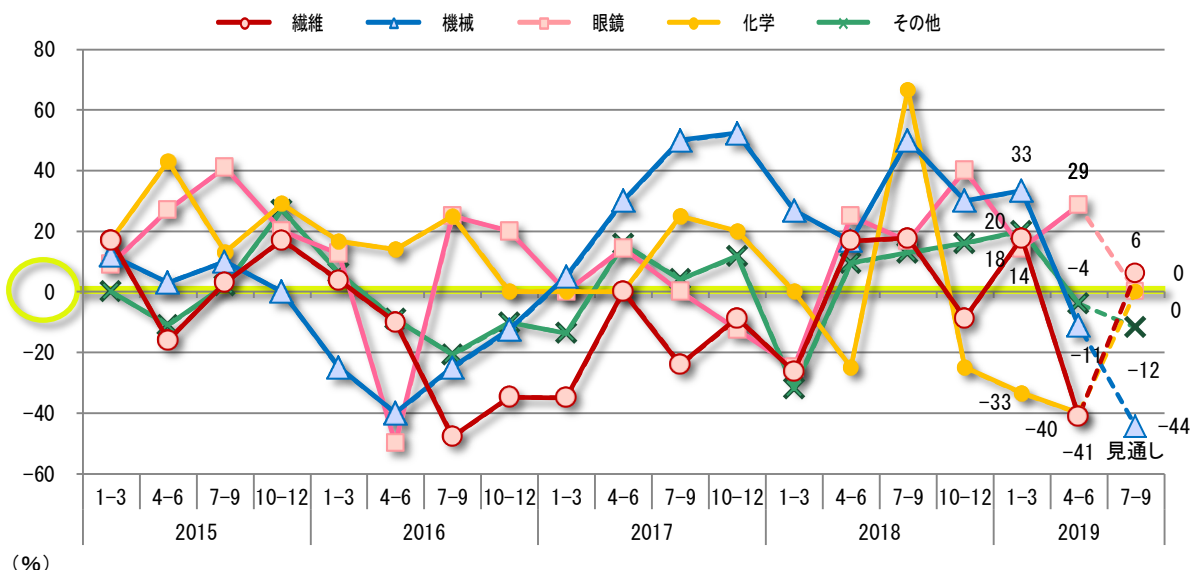


●地域別業況判断DI



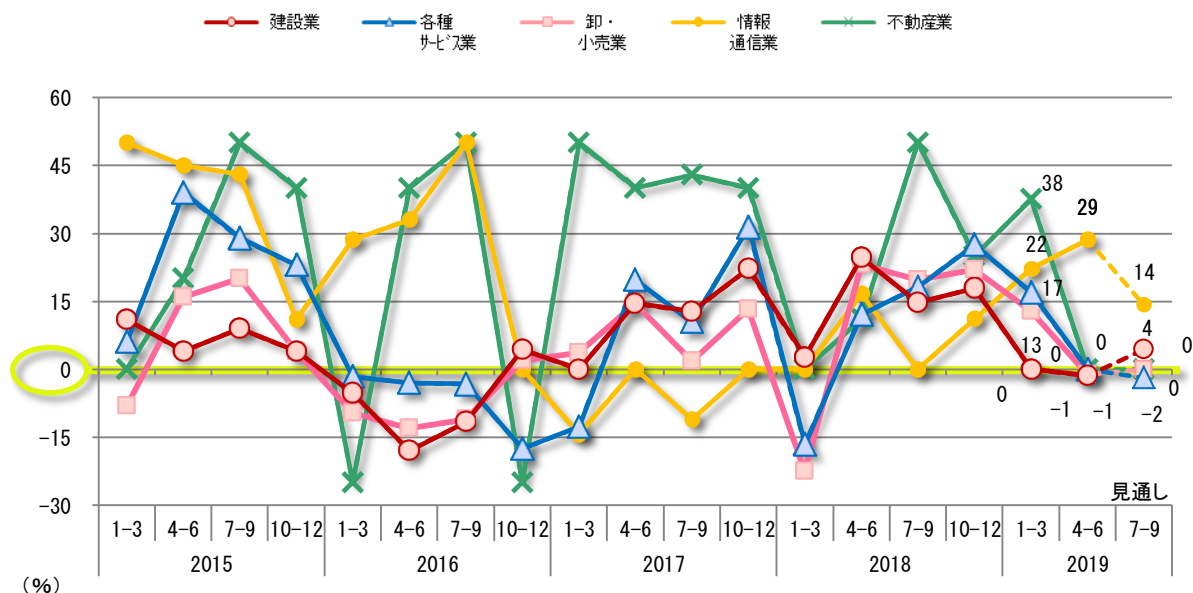
- 地域別では、福井地区では大幅に低下しマイナス3となりマイナス圏に転じた。坂井地区は大幅に低下しマイナス26となりマイナス圏に転じた。丹南地区は低下したもののプラス1となりプラス圏を維持した。奥越地区は大幅に上昇しプラス圏に転じた。嶺南地区は上昇しプラス2となりプラス圏に転じた。
- 先行きは、福井地区では低下を予想しマイナス幅を広げる見通し。坂井地区は大幅に上昇を予想するもののマイナス圏に留まる見通し。丹南地区は上昇を予想しプラス幅を広げる見通し。奥越地区は大幅に低下しマイナス圏に転じる見通し。嶺南地区はやや低下を予想しプラスマイナス0となる見通し。

●業種別業況判断DI(製造業)



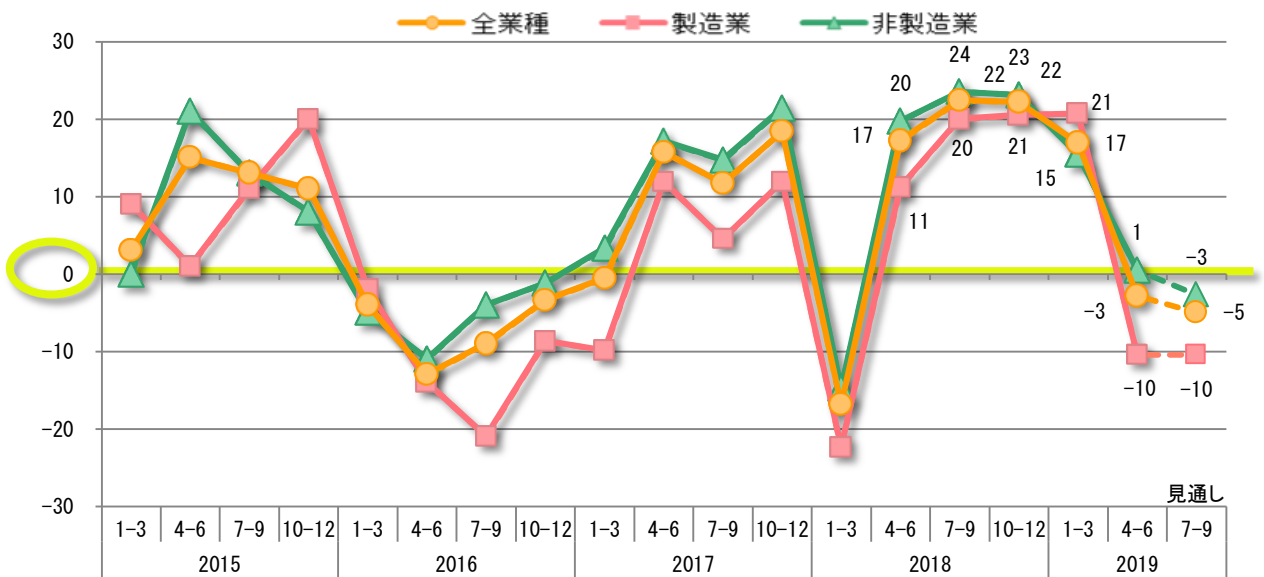
- 製造業では、繊維は前回調査から大幅に低下しマイナス41となりマイナス圏に転じた。機械は前回調査から大幅に低下しマイナス11となりマイナス圏に転じた。眼鏡は前回調査から大幅に上昇しプラス幅を広げた。化学は前回調査から低下しマイナス幅を広げた。その他製造業は大幅に低下しマイナス4となりマイナス圏に転じた。
- 先行きは、繊維は大幅な上昇を予想しプラス圏に転じる見通し。機械は大幅な低下を予想しマイナス幅を広げる見通し。眼鏡は大幅な低下を予想しプラスマイナス0となる見通し。化学は大幅な上昇を予想しプラスマイナス0となる見通し。その他製造業は低下を予想しマイナス幅を広げる見通しである。

●業種別業況判断DI(非製造業)



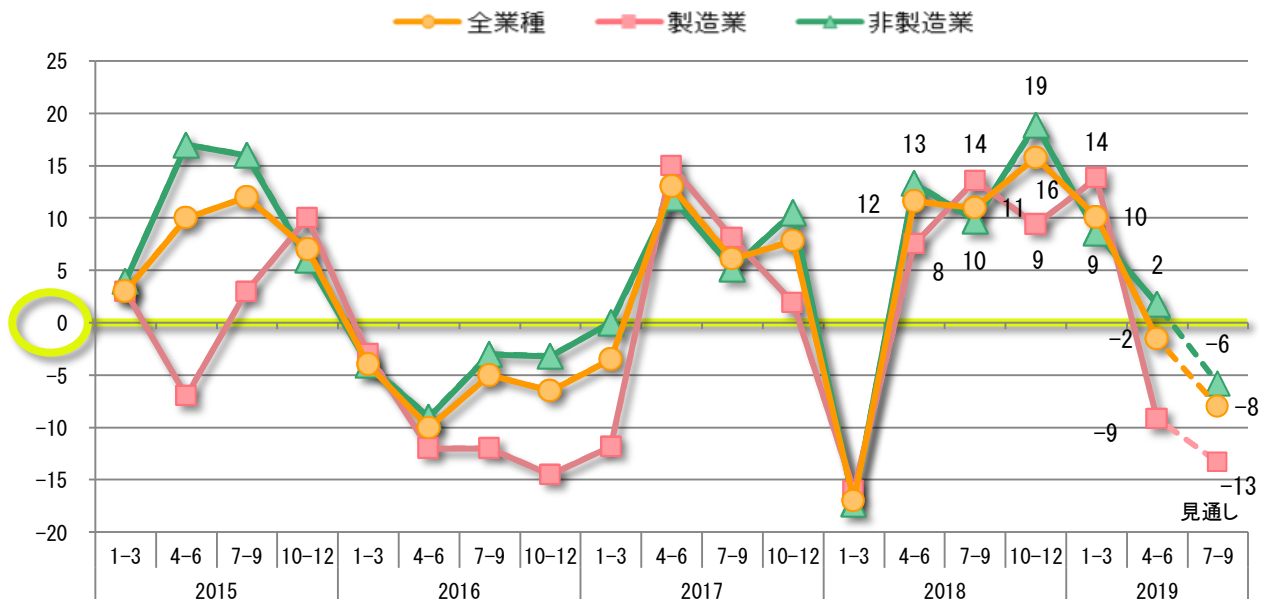
- 非製造業では、建設業は前回調査からほぼ横ばいながらマイナス圏に転じた。各種サービス業は前回調査から大幅に低下しプラスマイナス0となった。卸・小売業は前回調査から低下しマイナス1となりマイナス圏に転じた。情報通信業は上昇しプラス幅を広げた。不動産業は大幅に低下しプラスマイナス0となった。
- 先行きは、建設業は上昇を予想しプラス圏に転じる見通し。各種サービス業はやや低下を予想しマイナス圏に転じる見通し。卸・小売業はほぼ横ばいを予想しプラスマイナス0となる見通し。情報通信業は大幅な低下を予想するもののプラス圏を維持する見通し。不動産業は横ばいを予想しプラスマイナス0となる見通しである。

売上(工事)高



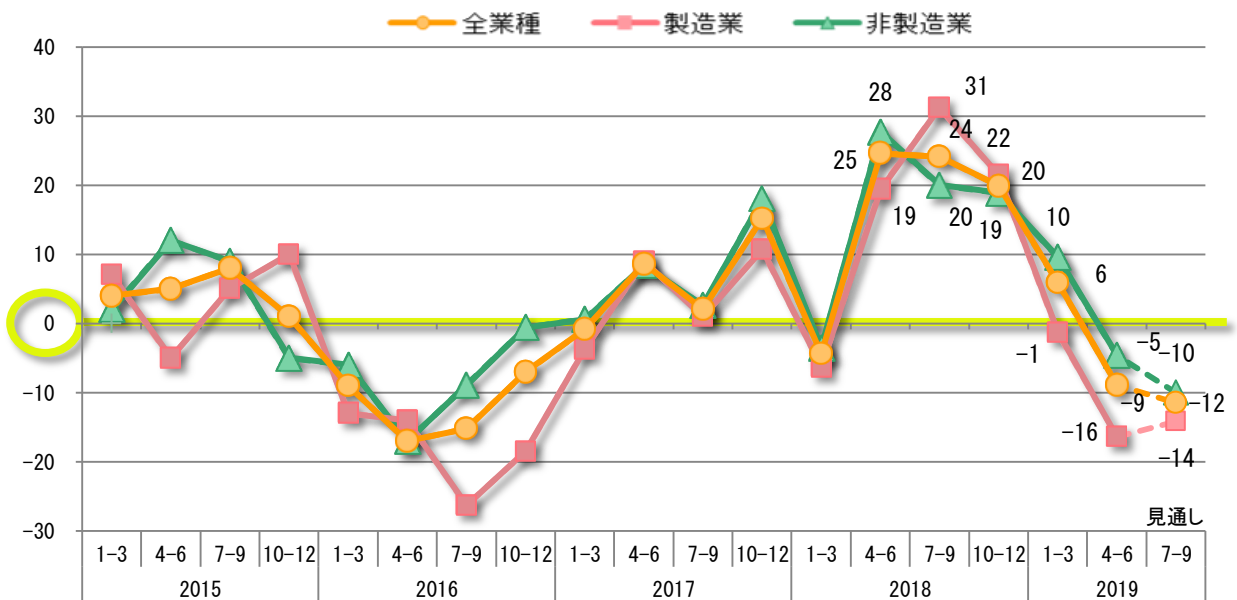
- ・売上(工事)高DIは、前回調査から大幅に低下しマイナス3となりマイナス圏に転じた。
- ・業種別にみると、製造業は前回調査から大幅に低下しマイナス圏に転じた。非製造業は前回調査より低下したもののプラス圏を維持した。
- ・先行きは、製造業は横ばいを予想しマイナス圏に留まる見通し。非製造業は低下を予想しマイナス圏に転じる見通しである。

収益状況



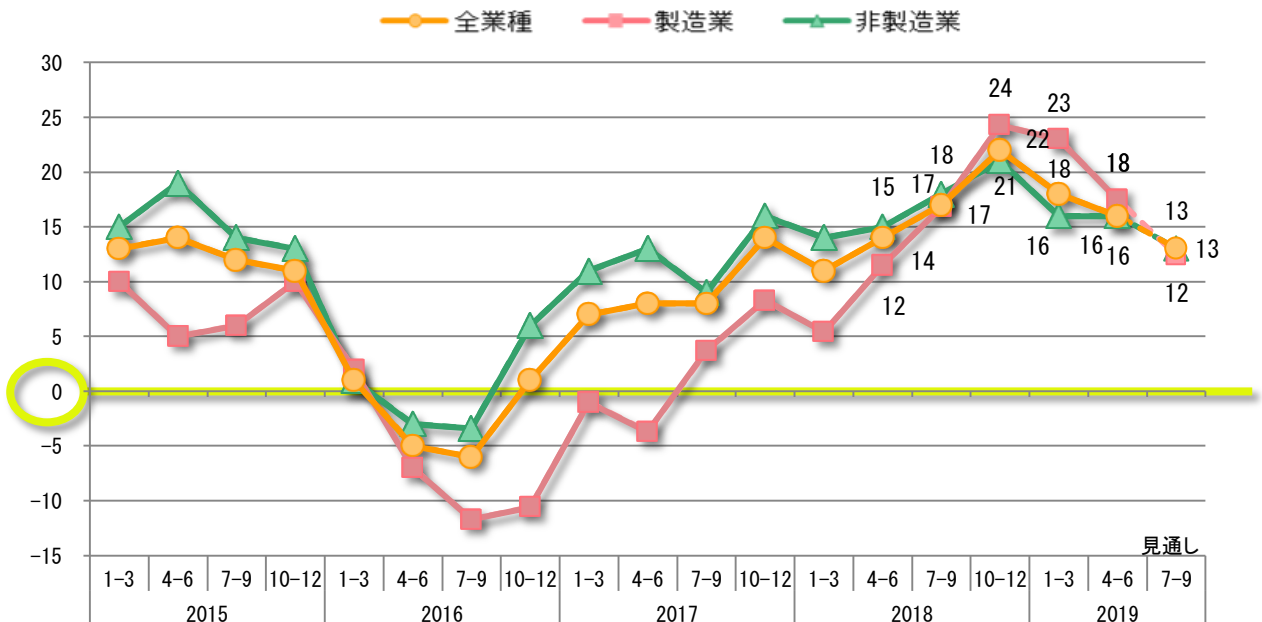
- ・収益状況DIは、前回調査から大幅に低下しマイナス2となりマイナス圏に転じた。
- ・業種別にみると、製造業は前回調査より大幅に低下しマイナス圏に転じた。非製造業は前回調査より低下したもののプラス圏を維持した。
- ・先行きは、製造業、非製造業ともに低下を予想しマイナス幅を広げる見通しである。

受注残高



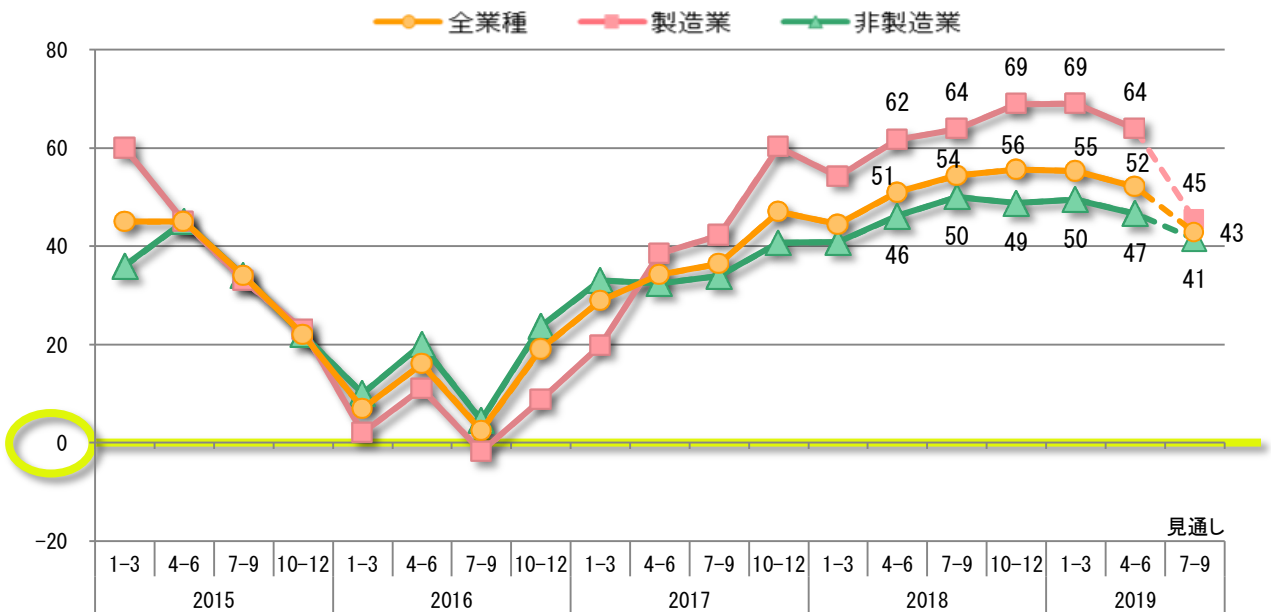
- ・ 受注残高DIは、前回調査から大幅に低下しマイナス9となりマイナス圏に転じた。
- ・ 業種別にみると、製造業は前回調査から大幅に低下しマイナス幅を広げた。非製造業は前回調査から大幅に低下しマイナス圏に転じた。
- ・ 先行きは、製造業はやや上昇が予想されるもののマイナス圏に留まる見通し。非製造業は低下を予想しマイナス幅を広げる見通しである。

製(商)品販売価格



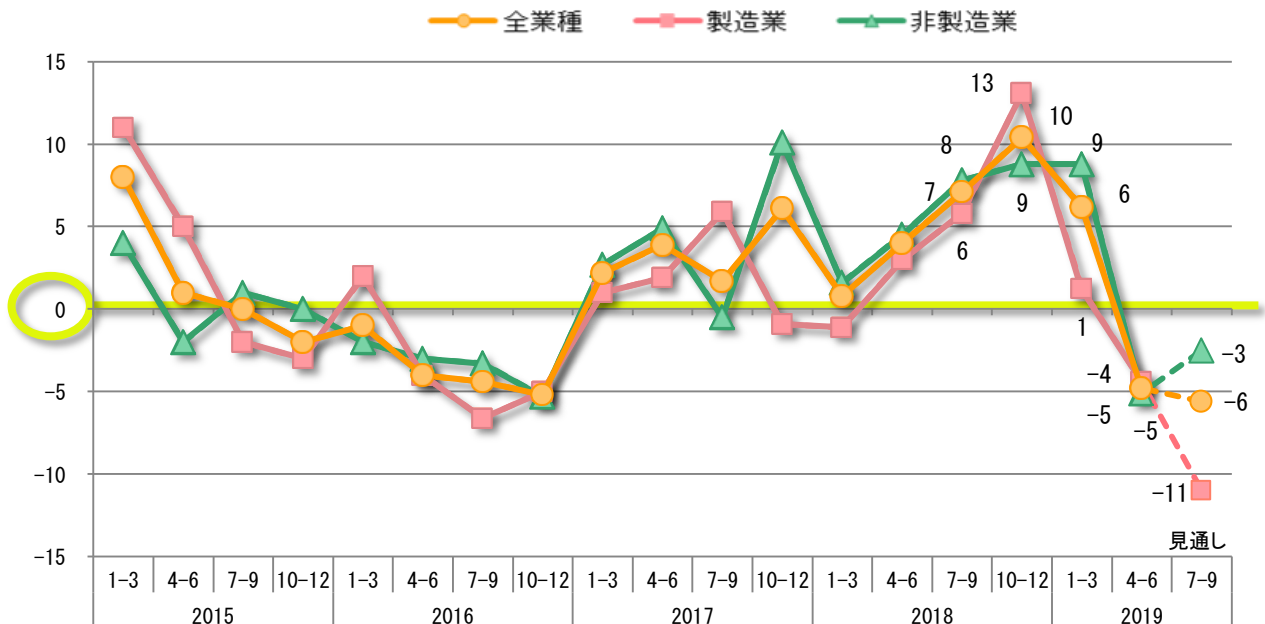
- ・ 製(商)品販売価格DIは、前回調査からやや低下したもののプラス16となりプラス圏を維持した。
- ・ 業種別にみると、製造業は前回調査から低下したもののプラス圏を維持した。非製造業は前回調査から横ばいとなりプラス圏を維持した。
- ・ 先行きは、製造業、非製造業ともに低下を予想するもののプラス圏を維持する見通しである。

原材料(仕入・資材)価格



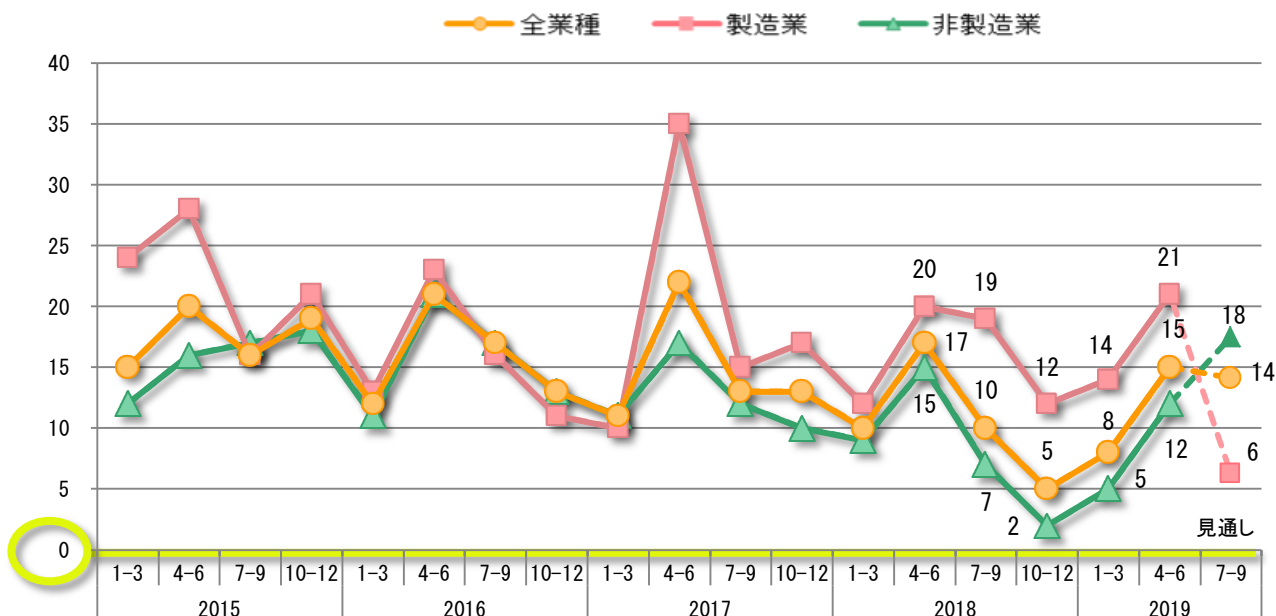
- ・ 原材料(仕入・資材)価格DIは、前回調査からやや低下したもののプラス52となり引き続き高い水準に留まっている。
- ・ 業種別にみると、製造業、非製造業ともに前回調査から低下したものの引き続き高い水準に留まっている。
- ・ 先行きは、製造業、非製造業ともに低下を予想するものの引き続き高い水準に留まる見通しである。

在庫



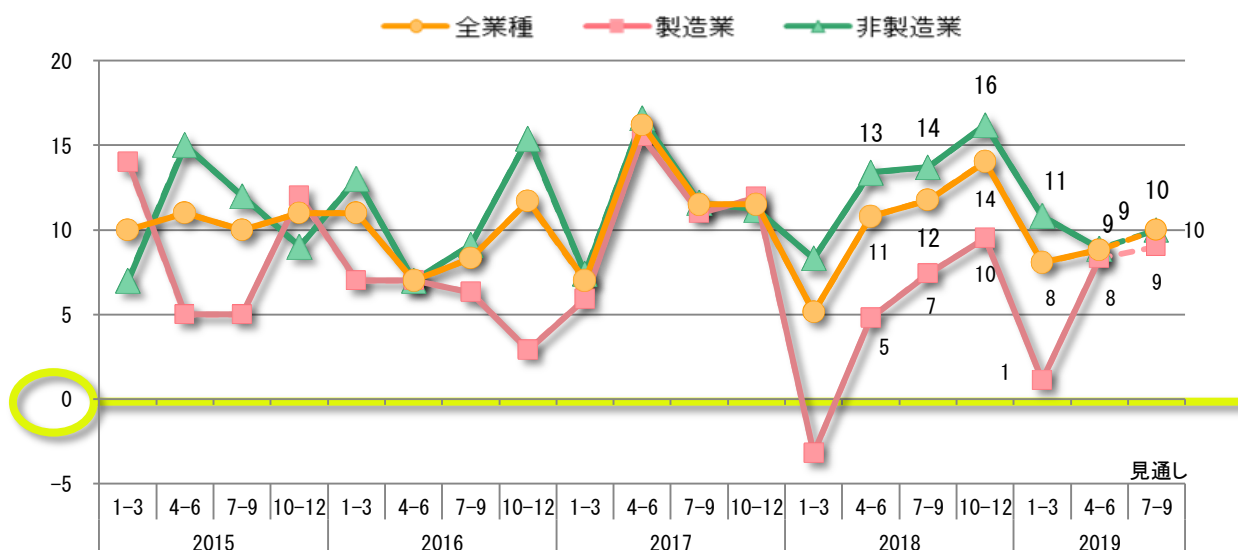
- ・ 在庫DIは、前回調査から大幅に低下しマイナス5となりマイナス圏に転じた。
- ・ 業種別にみると、製造業は前回調査から低下しマイナス圏に転じた。非製造業は大幅に低下しマイナス圏に転じた。
- ・ 先行きは、製造業は低下を予想しマイナス幅を広げる見通し。非製造業はやや上昇を予想するもののマイナス圏に留まる見通しである。

雇用者数



- ・ 雇用者数DIは、前回調査から上昇しプラス15となりプラス幅を広げた。
- ・ 業種別にみると、製造業、非製造業ともに前回調査から上昇しプラス幅を広げた。
- ・ 先行きは、製造業は大幅に低下するもののプラス圏に留まる見通し。非製造業はやや上昇を予想しプラス幅を広げる見通しである。

資金繰り



- ・ 資金繰りDIは、前回調査からほぼ横ばいのプラス10となりプラス圏を維持した。
- ・ 業種別にみると、製造業は前回調査から上昇しプラス幅を広げた。非製造業は前回調査からやや低下したもののプラス圏を維持した。
- ・ 先行きは、製造業、非製造業ともにほぼ横ばいを予想しプラス圏を維持する見通しである。

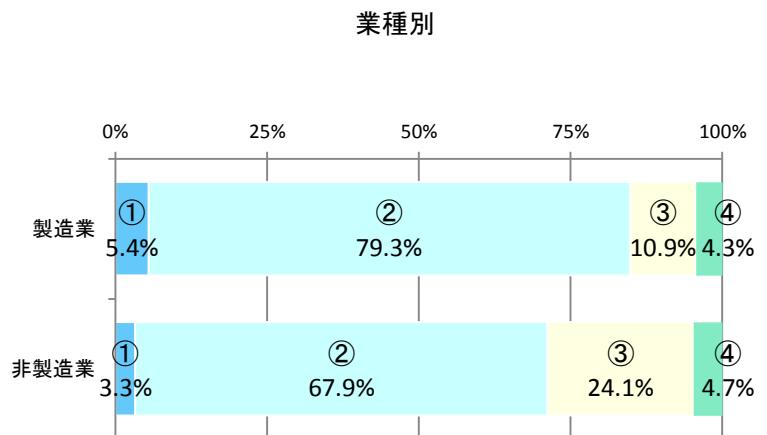
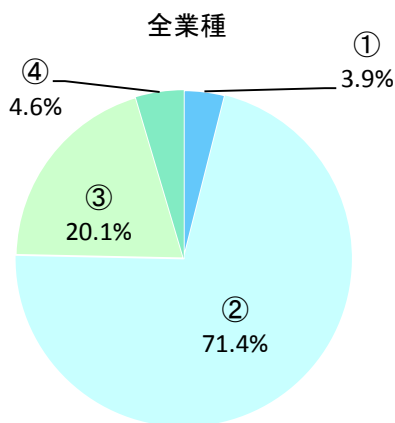
「軽減税率」について ①

2019年10月1日より、消費税率が10%に引き上げられます。今回の消費税制の改正では、日本で初めて「軽減税率制度」が導入されます。今回導入される「軽減税率制度」では、「外食と酒類を除く飲食料品」と「新聞」について消費税率が8%に据え置かれますが、これにより、今後、飲食料品を取り扱う事業者だけでなく、業種にかかわらず“すべて”の事業者において「適用税率ごとに区分した消費税額の計算」や「商品ごとの適用税率およびその合計額を記載した請求書等の発行」（「区分記載請求書等保存方式」）といった新たな作業が必要となります。

今般、景況アンケートの中で、県内企業のみなさまに、各社の消費税率10%への準備状況についてお尋ねしましたのでご紹介させていただきます。

●商品・サービスの消費税率について

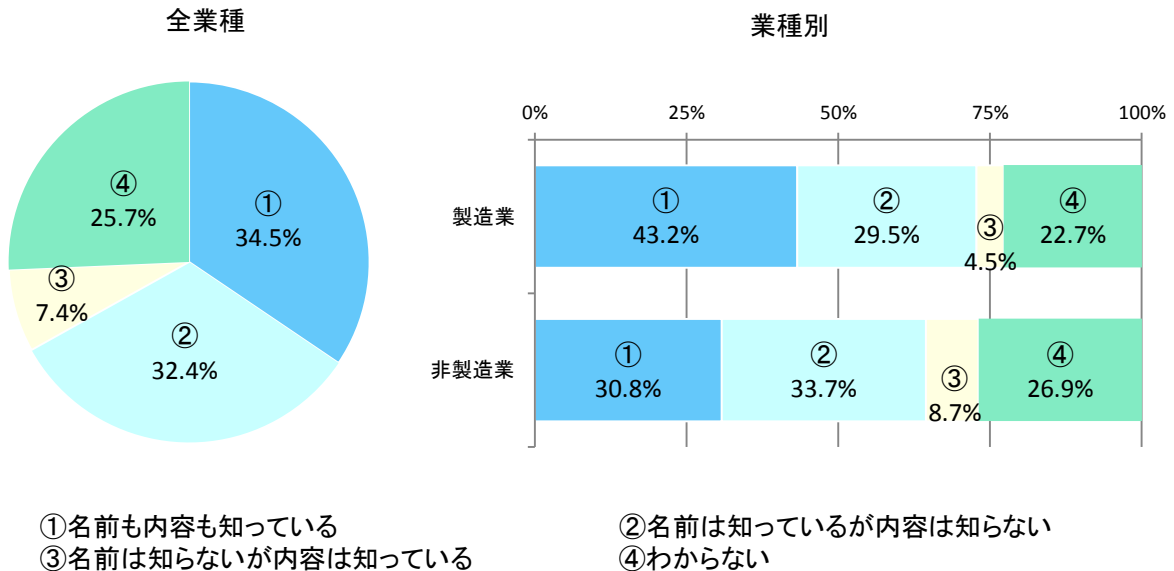
全業種で、71.4%が「すべて10%（標準税率）になる」と回答した一方で、20.1%が「10%（標準税率）と8%（軽減税率）が混在する」と回答した。特に非製造業の約1/4で、「10%（標準税率）と8%（軽減税率）が混在する」と回答した。また、現時点で「わからない」と回答した企業も全業種で4.6%となったが、自社の商品・サービスの消費税率の動向については、95%以上の企業で把握できている状況となった。



- ① すべて8%のままである
- ② すべて10%になる
- ③ 8%と10%が混在する
- ④ わからない

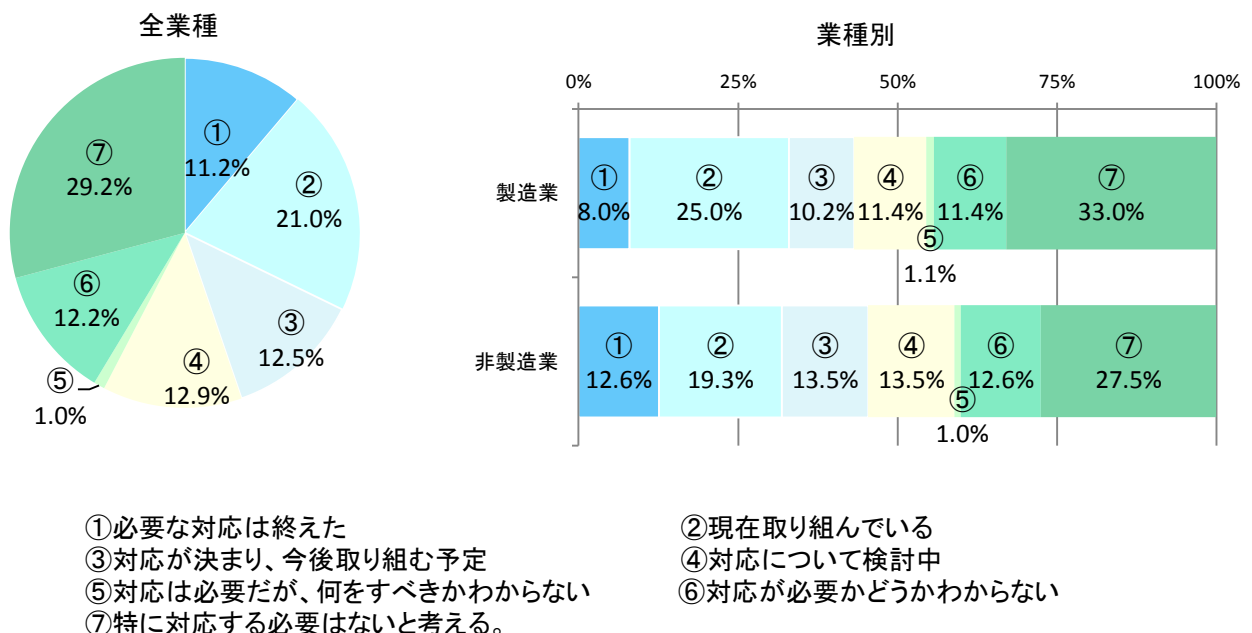
●区分記載請求書等保存方式について

全業種で、32.4%が「名前は知っているが内容は知らない」と回答し、25.7%が「わからない」と回答した。合計すると、全業種の約6割で内容を把握しておらず、現時点で「区分記載請求書等保存方式」の認識度、理解度が不足している状況が見受けられた。



●新システムの準備状況について

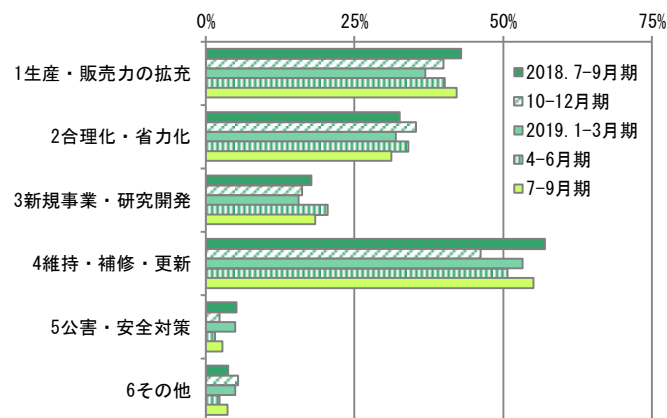
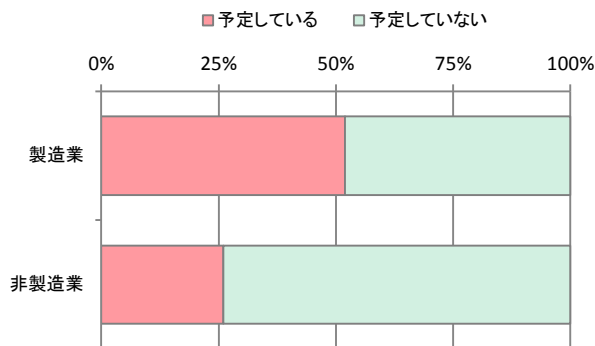
全業種で、11.2%が「必要な対応は終わった」、21.0%が「現在取り組んでいる」と回答した。一方で、12.5%が「対応が決まり、今後取り組む予定」、12.9%が「対応について検討中」と回答し、これらも加えると全業種の約4割で未対応の状況となった。また、29.2%が「特に対応する必要はないと考える」と回答したが、この中の一定数は誤認識をしている可能性も推察され、県内企業の準備状況には遅れが見受けられた。



設備投資の有無

●設備投資の有無

●設備投資の目的(複数回答)



業種別分類集計①

四半期別		2019年1-3月期				2019年4-6月期				2019年7-9月期						
		前期実績				当期実績				来期見通し						
		良くなる 増加 多い 上昇 増員 容易	不変	悪くなる 減少 少ない 低下 減員 困難	D.I.	良くなる 増加 多い 上昇 増員 容易	不変	悪くなる 減少 少ない 低下 減員 困難	D.I.	前回 調査時 今期 見通し	良くなる 増加 多い 上昇 増員 容易	不変	悪くなる 減少 少ない 低下 減員 困難	D.I.		
項目		①	②	③	①-③	①	②	③	前期比 ①-③	①-③		①	②	③	今期比 ①-③	①-③
業況		35.0	43.7	21.4	13.6	25.2	46.1	28.7	↓	▲ 3.5	1.6	24.3	48.3	27.4	↑	▲ 3.1
製造業	製造業	42.5	34.5	23.0	19.5	26.5	35.7	37.8	↓	▲ 11.3	4.6	21.4	43.9	34.7	↓	▲ 13.3
	繊維	47.1	23.5	29.4	17.7	11.8	35.3	52.9	↓	▲ 41.1	0.0	23.5	58.8	17.6	↑	▲ 5.9
	機械	40.0	53.3	6.7	33.3	22.2	44.4	33.3	↓	▲ 11.1	0.0	5.6	44.4	50.0	↓	▲ 44.4
	眼鏡	42.9	28.6	28.6	14.3	57.1	14.3	28.6	↑	28.5	57.1	28.6	42.9	28.6	↓	0.0
	化学	33.3	0.0	66.7	▲ 33.4	0.0	60.0	40.0	↓	▲ 40.0	0.0	20.0	60.0	20.0	↑	0.0
	その他	42.2	35.6	22.2	20.0	31.4	33.3	35.3	↓	▲ 3.9	0.0	25.5	37.3	37.3	↓	▲ 11.8
	非製造業	32.0	47.3	20.7	11.3	24.7	50.7	24.7	↓	0.0	0.5	25.6	50.2	24.2	↑	1.4
	建設業	24.6	50.8	24.6	0.0	20.0	58.6	21.4	↓	▲ 1.4	9.3	22.9	58.6	18.6	↑	▲ 4.3
	各種サービス業	34.0	48.9	17.0	17.0	27.5	45.1	27.5	↓	0.0	6.4	27.5	43.1	29.4	↓	▲ 1.9
	卸・小売業	35.5	41.9	22.6	12.9	26.1	46.6	27.3	↓	▲ 1.2	▲ 9.7	26.1	47.7	26.1	↑	0.0
情報通信業	33.3	55.6	11.1	22.2	42.9	42.9	14.3	↑	28.6	11.1	28.6	57.1	14.3	↓	14.3	
不動産業	37.5	62.5	0.0	37.5	14.3	71.4	14.3	↓	0.0	0.0	28.6	42.9	28.6	→	0.0	
売上(工事)高		39.0	39.0	22.1	16.9	28.1	40.9	30.9	↓	▲ 2.8	0.0	23.8	47.3	28.8	↓	▲ 5.0
製造業	製造業	46.0	28.7	25.3	20.7	24.7	40.2	35.1	↓	▲ 10.4	1.1	24.0	41.7	34.4	→	▲ 10.4
	繊維	52.9	11.8	35.3	17.6	17.6	29.4	52.9	↓	▲ 35.3	0.0	31.3	56.3	12.5	↑	▲ 18.8
	機械	53.3	40.0	6.7	46.6	11.1	50.0	38.9	↓	▲ 27.8	0.0	16.7	33.3	50.0	↓	▲ 33.3
	眼鏡	42.9	28.6	28.6	14.3	57.1	14.3	28.6	↑	28.5	57.1	14.3	42.9	28.6	↓	▲ 28.6
	化学	33.3	0.0	66.7	▲ 33.4	20.0	60.0	20.0	↑	0.0	0.0	20.0	60.0	20.0	→	0.0
	その他	42.2	33.3	24.4	17.8	28.0	42.0	30.0	↓	▲ 2.0	▲ 6.6	26.0	38.0	36.0	↓	▲ 10.0
	非製造業	36.2	43.0	20.8	15.4	29.6	41.3	29.1	↓	0.5	▲ 0.5	23.8	49.8	26.5	↓	▲ 2.7
	建設業	32.3	44.6	23.1	9.2	25.7	47.1	27.1	↓	▲ 1.4	▲ 4.6	21.4	52.9	25.7	↓	▲ 4.3
	各種サービス業	32.6	47.8	19.6	13.0	28.0	42.0	30.0	↓	▲ 2.0	13.0	26.0	44.0	30.0	↓	▲ 4.0
	卸・小売業	38.7	38.7	22.6	16.1	34.8	33.7	31.5	↓	3.3	▲ 3.3	23.6	50.6	25.8	↓	▲ 2.2
情報通信業	33.3	55.6	11.1	22.2	28.6	57.1	14.3	↓	14.3	▲ 11.1	28.6	57.1	14.3	→	14.3	
不動産業	62.5	37.5	0.0	62.5	14.3	57.1	28.6	↓	▲ 14.3	0.0	28.6	42.9	28.6	↑	0.0	
収益		35.1	39.9	25.0	10.1	28.3	41.9	29.8	↓	▲ 1.5	▲ 5.5	21.4	49.1	29.5	↓	▲ 8.1
製造業	製造業	39.1	35.6	25.3	13.8	26.5	37.8	35.7	↓	▲ 9.2	▲ 4.6	19.4	48.0	32.7	↓	▲ 13.3
	繊維	52.9	23.5	23.5	29.4	23.5	29.4	47.1	↓	▲ 23.6	0.0	23.5	47.1	29.4	↑	▲ 5.9
	機械	40.0	46.7	13.3	26.7	11.1	50.0	38.9	↓	▲ 27.8	▲ 6.6	5.6	55.6	38.9	↓	▲ 33.3
	眼鏡	42.9	28.6	28.6	14.3	57.1	14.3	28.6	↑	28.5	42.8	14.3	57.1	28.6	↓	▲ 14.3
	化学	33.3	0.0	66.7	▲ 33.4	20.0	60.0	20.0	↑	0.0	0.0	20.0	60.0	20.0	→	0.0
	その他	33.3	40.0	26.7	6.6	29.4	37.3	33.3	↓	▲ 3.9	▲ 13.3	23.5	43.1	33.3	↓	▲ 9.8
	非製造業	33.5	41.6	24.9	8.6	29.0	43.8	27.2	↓	1.8	▲ 5.9	22.3	49.6	28.1	↓	▲ 5.8
	建設業	27.7	44.6	27.7	0.0	25.7	47.1	27.1	↓	▲ 1.4	▲ 4.6	15.7	55.7	28.6	↓	▲ 12.9
	各種サービス業	31.9	44.7	23.4	8.5	29.4	33.3	37.3	↓	▲ 7.9	▲ 4.3	25.5	41.2	33.3	↑	▲ 7.8
	卸・小売業	35.9	38.0	26.1	9.8	32.6	43.8	23.6	↓	9.0	▲ 8.7	24.7	49.4	25.8	↓	▲ 1.1
情報通信業	33.3	55.6	11.1	22.2	28.6	57.1	14.3	↓	14.3	0.0	28.6	57.1	14.3	→	14.3	
不動産業	62.5	25.0	12.5	50.0	14.3	71.4	14.3	↓	0.0	0.0	28.6	42.9	28.6	→	0.0	
受注残高		28.6	48.6	22.7	5.9	21.7	47.7	30.6	↓	▲ 8.9	▲ 8.2	18.7	51.1	30.2	↓	▲ 11.5
製造業	製造業	24.0	50.7	25.3	▲ 1.3	16.5	50.6	32.9	↓	▲ 16.4	▲ 5.3	12.9	60.0	27.1	↑	▲ 14.2
	繊維	35.3	35.3	29.4	5.9	11.8	47.1	41.2	↓	▲ 29.4	0.0	5.9	82.4	11.8	↑	▲ 5.9
	機械	38.5	46.2	15.4	23.1	20.0	26.7	53.3	↓	▲ 33.3	▲ 7.7	6.7	46.7	46.7	↓	▲ 40.0
	眼鏡	33.3	66.7	0.0	33.3	40.0	40.0	20.0	↓	20.0	33.3	60.0	20.0	20.0	↑	40.0
	化学	0.0	50.0	50.0	▲ 50.0	0.0	66.7	33.3	↑	▲ 33.3	0.0	0.0	100.0	0.0	↑	0.0
	その他	13.5	56.8	29.7	▲ 16.2	15.6	60.0	24.4	↑	▲ 8.8	▲ 13.5	13.3	57.8	28.9	↓	▲ 15.6
	非製造業	31.0	47.6	21.4	9.6	24.7	46.0	29.3	↓	▲ 4.6	▲ 9.8	22.0	46.0	32.0	↓	▲ 10.0
	建設業	31.1	41.0	27.9	3.2	16.9	50.8	32.3	↓	▲ 15.4	▲ 9.8	18.2	51.5	30.3	↑	▲ 12.1
	各種サービス業	26.3	57.9	15.8	10.5	28.6	38.1	33.3	↓	▲ 4.7	▲ 5.6	28.6	23.8	47.6	↓	▲ 19.0
	卸・小売業	30.9	49.1	20.0	10.9	32.1	39.3	28.6	↓	3.5	▲ 12.7	23.6	43.6	32.7	↓	▲ 9.1
情報通信業	50.0	50.0	0.0	50.0	40.0	60.0	0.0	↓	40.0	0.0	40.0	60.0	0.0	→	40.0	
不動産業	25.0	75.0	0.0	25.0	0.0	100.0	0.0	↓	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	→	0.0	

業種別分類集計②

(単位: %)

四半期別		2019年1-3月期				2019年4-6月期					2019年7-9月期				
		前期実績				当期実績					来期見通し				
状況	良くなる 増加 多い 上昇 増員 容易	不変	悪くなる 減少 少ない 低下 減員 困難	D.I.	良くなる 増加 多い 上昇 増員 容易	不変	悪くなる 減少 少ない 低下 減員 困難	D.I.	前回 調査時 今期 見通し	良くなる 増加 多い 上昇 増員 容易	不変	悪くなる 減少 少ない 低下 減員 困難	D.I.		
項目	①	②	③	①-③	①	②	③	前期比	①-③	①	②	③	今期比	①-③	
製(商)品販売価格	25.8	66.4	7.8	18.0	23.2	69.7	7.1	↓	16.1	15.9	19.2	74.1	6.7	↓	12.5
製造業	27.6	67.8	4.6	23.0	23.7	70.1	6.2	↓	17.5	21.8	15.5	81.4	3.1	↓	12.4
繊維	23.5	70.6	5.9	17.6	17.6	70.6	11.8	↓	5.8	11.7	5.9	88.2	5.9	↓	0.0
機械	26.7	60.0	13.3	13.4	23.5	70.6	5.9	↑	17.6	6.6	17.6	76.5	5.9	↓	11.7
眼鏡	14.3	71.4	14.3	0.0	0.0	85.7	14.3	↓	▲ 14.3	14.3	0.0	100.0	0.0	↑	0.0
化学	33.3	66.7	0.0	33.3	0.0	100.0	0.0	↓	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	→	0.0
その他	31.1	68.9	0.0	31.1	31.4	64.7	3.9	↓	27.5	33.3	21.6	76.5	2.0	↓	19.6
非製造業	25.0	65.8	9.2	15.8	23.0	69.5	7.5	↓	15.5	13.3	21.0	70.5	8.5	↓	12.5
建設業	20.8	67.9	11.3	9.5	16.1	76.8	7.1	↓	9.0	5.7	10.7	83.9	5.4	↓	5.3
各種サービス業	20.0	75.0	5.0	15.0	30.4	67.4	2.2	↑	28.2	32.5	23.9	73.9	2.2	↓	21.7
卸・小売業	32.2	56.7	11.1	21.1	25.0	63.6	11.4	↓	13.6	12.2	27.3	58.0	14.8	↓	12.5
情報通信業	0.0	100.0	0.0	0.0	16.7	83.3	0.0	↑	16.7	▲ 12.5	16.7	83.3	0.0	→	16.7
不動産業	20.0	80.0	0.0	20.0	0.0	100.0	0.0	↓	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	→	0.0
原材料(仕入・資材)価格	58.0	39.2	2.7	55.3	55.4	41.3	3.3	↓	52.1	52.9	44.3	54.1	1.6	↓	42.7
製造業	71.3	26.4	2.3	69.0	68.0	27.8	4.1	↓	63.9	58.6	46.4	52.6	1.0	↓	45.4
繊維	64.7	35.3	0.0	64.7	70.6	29.4	0.0	↑	70.6	70.6	47.1	52.9	0.0	↓	47.1
機械	80.0	20.0	0.0	80.0	58.8	29.4	11.8	↓	47.0	53.3	35.3	64.7	0.0	↓	35.3
眼鏡	57.1	42.9	0.0	57.1	57.1	42.9	0.0	→	57.1	71.4	28.6	71.4	0.0	↓	28.6
化学	100.0	0.0	0.0	100.0	60.0	40.0	0.0	↓	60.0	33.3	0.0	100.0	0.0	↓	0.0
その他	71.1	24.4	4.4	66.7	72.5	23.5	3.9	↑	68.6	55.6	56.9	41.2	2.0	↓	54.9
非製造業	52.4	44.7	2.9	49.5	49.5	47.6	2.9	↓	46.6	50.5	43.3	54.8	1.9	↓	41.4
建設業	53.3	45.0	1.7	51.6	55.2	43.3	1.5	↑	53.7	55.0	46.3	52.2	1.5	↓	44.8
各種サービス業	43.9	48.8	7.3	36.6	54.5	45.5	0.0	↑	54.5	53.7	40.9	59.1	0.0	↓	40.9
卸・小売業	59.8	38.0	2.2	57.6	47.1	47.1	5.7	↓	41.4	50.0	46.0	50.6	3.4	↑	42.6
情報通信業	12.5	87.5	0.0	12.5	0.0	100.0	0.0	↓	0.0	12.5	0.0	100.0	0.0	→	0.0
不動産業	40.0	60.0	0.0	40.0	25.0	75.0	0.0	↓	25.0	40.0	25.0	75.0	0.0	→	25.0
在庫	20.2	65.7	14.0	6.2	14.0	67.2	18.8	↓	▲ 4.8	▲ 1.7	8.8	76.8	14.4	↓	▲ 5.6
製造業	20.5	60.2	19.3	1.2	14.3	67.0	18.7	↓	▲ 4.4	▲ 4.9	6.6	75.8	17.6	↓	▲ 11.0
繊維	11.8	58.8	29.4	▲ 17.6	11.8	58.8	29.4	→	▲ 17.6	▲ 23.5	5.9	70.6	23.5	→	▲ 17.6
機械	23.1	46.2	30.8	▲ 7.7	13.3	46.7	40.0	↓	▲ 26.7	▲ 23.1	6.7	53.3	40.0	↓	▲ 33.3
眼鏡	14.3	85.7	0.0	14.3	14.3	85.7	0.0	→	14.3	28.6	0.0	100.0	0.0	↓	0.0
化学	66.7	33.3	0.0	66.7	40.0	40.0	20.0	↓	20.0	▲ 33.3	0.0	100.0	0.0	↓	0.0
その他	20.9	62.8	16.3	4.6	12.8	76.6	10.6	↓	2.2	4.6	8.5	78.7	12.8	↓	▲ 4.3
非製造業	20.1	68.6	11.3	8.8	13.8	67.3	18.9	↓	▲ 5.1	0.0	10.1	77.4	12.6	↑	▲ 2.5
建設業	11.4	79.5	9.1	2.3	13.6	75.0	11.4	↓	2.2	▲ 6.8	11.4	77.3	11.4	↓	0.0
各種サービス業	22.2	72.2	5.6	16.6	5.0	90.0	5.0	↓	0.0	11.1	0.0	85.0	15.0	↓	▲ 15.0
卸・小売業	25.6	60.0	14.4	11.2	16.1	57.5	26.4	↓	▲ 10.3	1.1	12.6	74.7	12.6	↑	0.0
情報通信業	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	75.0	25.0	↓	▲ 25.0	0.0	0.0	100.0	0.0	↑	0.0
不動産業	0.0	100.0	0.0	0.0	25.0	75.0	0.0	↑	25.0	0.0	0.0	75.0	25.0	↓	▲ 25.0
雇用者	23.8	60.3	16.0	7.8	32.0	50.8	17.2	↑	14.8	24.4	19.4	75.2	5.3	↓	14.1
製造業	32.9	48.2	18.8	14.1	39.6	41.7	18.8	↑	20.8	28.2	14.6	77.1	8.3	↓	6.3
繊維	17.6	64.7	17.6	0.0	31.3	50.0	18.8	↑	12.5	23.5	18.8	75.0	6.3	→	12.5
機械	60.0	40.0	0.0	60.0	50.0	16.7	33.3	↓	16.7	46.7	11.1	77.8	11.1	↓	0.0
眼鏡	57.1	28.6	14.3	42.8	28.6	71.4	0.0	↓	28.6	42.9	14.3	85.7	0.0	↓	14.3
化学	33.3	66.7	0.0	33.3	60.0	40.0	0.0	↑	60.0	33.3	20.0	80.0	0.0	↓	20.0
その他	25.6	46.5	27.9	▲ 2.3	38.0	44.0	18.0	↑	20.0	20.9	14.0	76.0	10.0	↓	4.0
非製造業	20.3	64.9	14.9	5.4	28.7	54.7	16.6	↑	12.1	23.0	21.5	74.4	4.0	↑	17.5
建設業	16.9	67.7	15.4	1.5	24.3	62.9	12.9	↑	11.4	20.0	20.0	78.6	1.4	↑	18.6
各種サービス業	27.7	53.2	19.1	8.6	34.0	44.0	22.0	↑	12.0	27.7	30.0	62.0	8.0	↑	22.0
卸・小売業	18.3	68.8	12.9	5.4	28.9	54.4	16.7	↑	12.2	18.3	17.8	78.9	3.3	↑	14.5
情報通信業	22.2	66.7	11.1	11.1	42.9	28.6	28.6	↑	14.3	55.6	14.3	71.4	14.3	↓	0.0
不動産業	25.0	62.5	12.5	12.5	16.7	83.3	0.0	↑	16.7	37.5	33.3	66.7	0.0	↑	33.3
資金繰り	14.6	79.0	6.5	8.1	16.6	75.5	7.8	↑	8.8	4.5	16.3	77.4	6.3	↑	10.0
製造業	8.0	85.1	6.9	1.1	15.6	77.1	7.3	↑	8.3	1.1	14.6	80.2	5.2	↑	9.4
繊維	11.8	76.5	11.8	0.0	18.8	75.0	6.3	↑	12.5	0.0	25.0	62.5	12.5	→	12.5
機械	0.0	86.7	13.3	▲ 13.3	16.7	77.8	5.6	↑	11.1	▲ 13.3	11.1	88.9	0.0	→	11.1
眼鏡	14.3	85.7	0.0	14.3	0.0	100.0	0.0	↓	0.0	14.3	14.3	85.7	0.0	↑	14.3
化学	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	→	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	→	0.0
その他	8.9	86.7	4.4	4.5	18.0	72.0	10.0	↑	8.0	4.5	14.0	80.0	6.0	→	8.0
非製造業	17.1	76.6	6.3	10.8	17.0	74.9	8.1	↓	8.9	5.9	17.0	76.2	6.7	↑	10.3
建設業	13.8	75.4	10.8	3.0	12.9	80.0	7.1	↑	5.8	6.1	14.3	81.4	4.3	↑	10.0
各種サービス業	19.1	76.6	4.3	14.8	20.0	68.0	12.0	↓	8.0	8.5	24.0	68.0	8.0	↑	16.0
卸・小売業	17.2	77.4	5.4	11.8	18.9	74.4	6.7	↑	12.2	1.0	15.6	75.6	8.9	↓	6.7
情報通信業	33.3	66.7	0.0	33.3	16.7	83.3	0.0	↓	16.7	33.3	16.7	83.3	0.0	→	16.7
不動産業	12.5	87.5	0.0	12.5	14.3	71.4	14.3	↓	0.0	12.5	14.3	85.7	0.0	↑	14.3

地域別分類集計

(単位: %)

四半期別	2019年1-3月期				2019年4-6月期						2019年7-9月期				
	前期実績				今期実績						来期見通し				
状況	良くなる 増加 多い 上昇 増員 容易	不変	悪くなる 減少 少ない 低下 減員 困難	D.I.	良くなる 増加 多い 上昇 増員 容易	不変	悪くなる 減少 少ない 低下 減員 困難	D.I.	前回 調査時 今期 見通し		良くなる 増加 多い 上昇 増員 容易	不変	悪くなる 減少 少ない 低下 減員 困難	D.I.	
項目	①	②	③	①-③	①	②	③	前期比	①-③		①	②	③	今期比	①-③
業況	35.0	43.7	21.4	13.6	25.2	46.1	28.7	↓	▲ 3.5	1.6	24.3	48.3	27.4	↑	▲ 3.1
福井地区	35.7	46.2	18.2	17.5	24.7	47.3	28.1	↓	▲ 3.4	▲ 11.2	19.9	50.7	29.5	↓	▲ 9.6
坂井地区	38.2	32.4	29.4	8.8	20.0	34.3	45.7	↓	▲ 25.7	0.0	22.9	45.7	31.4	↑	▲ 8.5
丹南地区	40.5	43.2	16.2	24.3	29.5	42.3	28.2	↓	1.3	21.6	33.3	43.6	23.1	↑	10.2
奥越地区	0.0	50.0	50.0	▲ 50.0	12.5	87.5	0.0	↑	12.5	▲ 16.6	0.0	87.5	12.5	↓	▲ 12.5
嶺南地区	26.9	44.2	28.8	▲ 1.9	25.9	50.0	24.1	↑	1.8	11.5	27.8	44.4	27.8	↓	0.0
売上(工事)高	39.0	39.0	22.1	16.9	28.1	40.9	30.9	↓	▲ 2.8	0.0	23.8	47.3	28.8	↓	▲ 5.0
福井地区	40.8	40.8	18.3	22.5	28.1	38.4	33.6	↓	▲ 5.5	▲ 13.4	21.4	46.9	31.7	↓	▲ 10.3
坂井地区	38.2	38.2	23.5	14.7	31.4	25.7	42.9	↓	▲ 11.5	3.0	25.7	45.7	28.6	↑	▲ 2.9
丹南地区	48.6	32.4	18.9	29.7	31.2	44.2	24.7	↓	6.5	24.3	29.9	46.8	23.4	→	6.5
奥越地区	0.0	33.3	66.7	▲ 66.7	0.0	100.0	0.0	↑	0.0	0.0	0.0	87.5	12.5	↓	▲ 12.5
嶺南地区	25.0	44.2	30.8	▲ 5.8	25.9	44.4	29.6	↑	▲ 3.7	0.0	24.1	44.4	31.5	↓	▲ 7.4
収益	35.1	39.9	25.0	10.1	28.3	41.9	29.8	↓	▲ 1.5	▲ 5.5	21.4	49.1	29.5	↓	▲ 8.1
福井地区	36.6	41.5	21.8	14.8	29.3	43.5	27.2	↓	2.1	▲ 16.9	19.7	47.6	32.7	↓	▲ 13.0
坂井地区	29.4	38.2	32.4	▲ 3.0	31.4	28.6	40.0	↓	▲ 8.6	▲ 5.9	17.1	54.3	28.6	↓	▲ 11.5
丹南地区	40.5	35.1	24.3	16.2	28.2	39.7	32.1	↓	▲ 3.9	14.8	25.6	48.7	25.6	↑	0.0
奥越地区	16.7	50.0	33.3	▲ 16.6	0.0	75.0	25.0	↓	▲ 25.0	0.0	12.5	75.0	12.5	↑	0.0
嶺南地区	28.8	42.3	28.8	0.0	27.8	44.4	27.8	→	0.0	▲ 3.8	24.1	46.3	29.6	↓	▲ 5.5
受注残高	28.6	48.6	22.7	5.9	21.7	47.7	30.6	↓	▲ 8.9	▲ 8.2	18.7	51.1	30.2	↓	▲ 11.5
福井地区	30.7	47.5	21.8	8.9	22.0	42.2	35.8	↓	▲ 13.8	▲ 14.9	14.8	50.0	35.2	↓	▲ 20.4
坂井地区	15.8	52.6	31.6	▲ 15.8	15.8	47.4	36.8	↓	▲ 21.0	▲ 5.3	26.3	36.8	36.8	↑	▲ 10.5
丹南地区	36.1	45.9	18.0	18.1	18.0	59.0	23.0	↓	▲ 5.0	6.6	23.0	52.5	24.6	↑	▲ 1.6
奥越地区	0.0	25.0	75.0	▲ 75.0	0.0	100.0	0.0	↑	0.0	▲ 75.0	20.0	80.0	0.0	↑	20.0
嶺南地区	20.0	57.1	22.9	▲ 2.9	31.7	39.0	29.3	↑	2.4	▲ 8.8	19.0	54.8	26.2	↓	▲ 7.2
製(商)品販売価格	25.8	66.4	7.8	18.0	23.2	69.7	7.1	↓	16.1	15.9	19.2	74.1	6.7	↓	12.5
福井地区	32.1	62.6	5.3	26.8	25.0	68.4	6.6	↓	18.4	17.6	16.9	75.7	7.4	↓	9.5
坂井地区	15.2	78.8	6.1	9.1	21.2	72.7	6.1	↑	15.1	15.1	18.2	69.7	12.1	↑	6.1
丹南地区	27.9	64.7	7.4	20.5	25.3	65.3	9.3	↓	16.0	19.1	25.3	72.0	2.7	↑	22.6
奥越地区	0.0	100.0	0.0	0.0	12.5	87.5	0.0	↑	12.5	33.3	12.5	75.0	12.5	↓	0.0
嶺南地区	15.6	66.7	17.8	▲ 2.2	17.8	75.6	6.7	↑	11.1	4.4	17.8	75.6	6.7	→	11.1
原材料(仕入・資材)価格	58.0	39.2	2.7	55.3	55.4	41.3	3.3	↓	52.1	52.9	44.3	54.1	1.6	↓	42.7
福井地区	58.5	40.7	0.7	57.8	52.5	45.3	2.2	↓	50.3	56.3	41.7	56.8	1.4	↓	40.3
坂井地区	62.5	34.4	3.1	59.4	56.7	40.0	3.3	↓	53.4	50.0	46.7	53.3	0.0	↓	46.7
丹南地区	62.0	35.2	2.8	59.2	60.3	33.3	6.4	↓	53.9	55.0	42.3	55.1	2.6	↓	39.7
奥越地区	33.3	50.0	16.7	16.6	25.0	75.0	0.0	↑	25.0	33.3	25.0	75.0	0.0	→	25.0
嶺南地区	51.0	42.9	6.1	44.9	60.0	38.0	2.0	↑	58.0	44.9	56.0	42.0	2.0	↓	54.0
在庫	20.2	65.7	14.0	6.2	14.0	67.2	18.8	↓	▲ 4.8	▲ 1.7	8.8	76.8	14.4	↓	▲ 5.6
福井地区	17.4	67.0	15.7	1.7	13.4	63.9	22.7	↓	▲ 9.3	▲ 7.8	9.2	75.6	15.1	↑	▲ 5.9
坂井地区	21.7	56.5	21.7	0.0	10.0	60.0	30.0	↓	▲ 20.0	▲ 4.4	10.0	75.0	15.0	↑	▲ 5.0
丹南地区	25.4	66.7	7.9	17.5	19.4	68.7	11.9	↓	7.5	9.5	10.4	73.1	16.4	↓	▲ 6.0
奥越地区	50.0	50.0	0.0	50.0	0.0	80.0	20.0	↓	▲ 20.0	0.0	0.0	100.0	0.0	↑	0.0
嶺南地区	17.9	66.7	15.4	2.5	10.3	76.9	12.8	↓	▲ 2.5	0.0	5.1	84.6	10.3	↑	▲ 5.2
雇用者	23.8	60.3	16.0	7.8	32.0	50.8	17.2	↑	14.8	24.4	19.4	75.2	5.3	↓	14.1
福井地区	22.5	65.5	12.0	10.5	32.2	48.6	19.2	↑	13.0	25.3	16.4	76.7	6.8	↓	9.6
坂井地区	32.4	50.0	17.6	14.8	35.3	52.9	11.8	↑	23.5	35.3	32.4	64.7	2.9	↑	29.5
丹南地区	26.0	57.5	16.4	9.6	36.4	46.8	16.9	↑	19.5	31.5	18.2	77.9	3.9	↓	14.3
奥越地区	16.7	50.0	33.3	▲ 16.6	12.5	62.5	25.0	↑	▲ 12.5	0.0	0.0	87.5	12.5	→	▲ 12.5
嶺南地区	19.2	57.7	23.1	▲ 3.9	25.9	59.3	14.8	↑	11.1	7.7	24.1	72.2	3.7	↑	20.4
資金繰り	14.6	79.0	6.5	8.1	16.6	75.5	7.8	↑	8.8	4.5	16.3	77.4	6.3	↑	10.0
福井地区	15.4	79.7	4.9	10.5	18.4	78.2	3.4	↑	15.0	3.5	17.7	76.9	5.4	↓	12.3
坂井地区	23.5	70.6	5.9	17.6	24.2	72.7	3.0	↑	21.2	14.7	24.2	75.8	0.0	↑	24.2
丹南地区	8.1	83.8	8.1	0.0	11.7	75.3	13.0	↓	▲ 1.3	1.3	13.0	76.6	10.4	↑	2.6
奥越地区	0.0	83.3	16.7	▲ 16.7	0.0	62.5	37.5	↓	▲ 37.5	0.0	0.0	87.5	12.5	↑	▲ 12.5
嶺南地区	17.3	75.0	7.7	9.6	16.7	72.2	11.1	↓	5.6	5.8	14.8	79.6	5.6	↑	9.2

最近の業況や景気動向に関する主な意見 ①

業種	自由意見
製造業	2020年以降の生産状況が見えてこない。
製造業	眼鏡の場合知名度は上がってきていますが、まだまだ売上には見えてこない。今後は生産の合理化、省力化が必要になってくると思う。
製造業	米中の貿易戦争の影響で、株価下落し、マインドが下降しています。商売の方も影響が出始めています。
製造業	外食産業(個人、飲食店)後継者不足が心配である。
製造業	米中間の貿易問題、景気が良いといわれるわりには、大手企業のリストラ(富士通、JDP、東芝など)、経済の本当の姿が見えないことが不安である。
製造業	製品値上げ転嫁が難しい。
製造業	人手不足、資材高騰など、経費増加が懸念材料。拡大指向の見直し。
製造業	米中貿易摩擦や、消費税、オリンピック後など、不安要因が多々あり、経済全体がどのように変化するか、皆が慎重に動向を注視しているように感じる。
製造業	急激な景気後退感を感じる。そのため受注背景等がかなり厳しくなった。
製造業	弊社から外注時の人件費(労務単価)は上昇しているが、客先への見積労務単価は上げられないのが現状。製品に若干の上乗せをするも、転嫁しきれていない。
製造業	中小企業に対する経済対策が滞っている。働き方改革の中心が大企業にあり、その巻き添えを中小企業が負っている。
製造業	東京オリンピックが終わるまで、今から1年間は関東の仕事は低迷するが、1年後が楽しみ。関西は倉庫の物件が出てきた。1年間は地場、関西の物件対処したい。
製造業	近年同業者の廃業者が多くなっている。
製造業	軽減税率がうまく機能するとは思えない。
建設業	米中貿易摩擦の影響が、材料費の高騰という形で今後出てきそうで要注意。
建設業	まだまだ2～3年以上繁忙期が続きますが、入植者は外国人ばかりで、多少は将来を見据えた業界再編に取り組んでいこうと、行政、ゼネコンと協議を進めて、景気の動向に対応してまいりたいと考えます。
建設業	中部縦貫自動車道、国土強靱化政策の影響で受注についてはボーナス期間と感じている。継続性には乏しい。安定した受注を見据え、営業力向上に努めていきたい。
建設業	特殊要因による工事受注増であり、業況がわからない。
建設業	現段階では、消費増税については不透明である為、今後の影響について注視したい。
建設業	働き方改革によって労務費の増加となる。
建設業	建設業全体の就業人数が減少している。新規に建設業に就職する人が激減していると考えています。建設業全体の大問題であると認識している。
建設業	米中貿易摩擦の影響で、特に製造業の見通しが、少し悪くなっていると思う。(設備投資)
建設業	10月からの消費税増税はシステムも複雑で対処に困ります。駆け込み需要があるから景気は大丈夫と言われても、それほどなのではないかと思われます。それより、増税後の買い控えの方が深刻です。
各種サービス業	政府決定の10連休、地元経済としては何一ついいことがない最悪の政策である。10連休でお金を使ってしまった一般庶民は、以降使うお金が全くなく、消費は落ち込む一方。これに消費税の上げが加わると、日本経済崩壊の日も近いと読んでいます。政府に先んじて対策の打っている当社のような企業を除き、今後益々企業経営は厳しくなり、倒産企業が今の50倍くらいと見込んでいます。
各種サービス業	世界経済の動向が気になる。燃料価格が安定して欲しい。
各種サービス業	2年先の短期では先読みできるが、その先の不透明感が変わらずである。雇用の難しさと人件費の高騰はかなりのものであり、心配点。過当競争が激しくならないことを願うばかり。
各種サービス業	米中の貿易戦争になることで想定外のコトが起こることが心配。
各種サービス業	貿易摩擦の影響がじわりと出てきている。軽油の価格。
各種サービス業	嶺南地区は新幹線の延伸工事や原子力発電所の特需工事が2～3年続くため、短期としては安定しているが、長期の見通しが立てられない。
各種サービス業	初のGW10連休があったせいか、5月半ば以降は今までにない街の静けさだった。顕著に外出にあらわれていました。
各種サービス業	北陸新幹線案件工事の受注が好調で、それらは採算性が高いので良いスタートダッシュが出来た。福井港での原材料の動きも良いと感じており、県内の景気動向は良いという認識でいる。

最近の業況や景気動向に関する主な意見 ②

業種	自由意見
卸・小売業	軽減税率は非常に複雑でコスト増になり、やめて欲しい。
卸・小売業	5月の10連休後、消費の低下が表れている。
卸・小売業	米中貿易摩擦が今後日本にどのように影響してくるかが心配。
卸・小売業	米国、中国の貿易に関することを注視している。特に取引先の景況によって、当社の収益は大きく変動すると思われる。
卸・小売業	現在のところ受注残も多く、今期(2月)の決算については良いと思う。来期については下降すると考えている。
卸・小売業	他社参入により類似商品が多くなり、自社商品のアピール部分が目立たなくなっている。供給過多。
卸・小売業	景気動向より、人不足や競合の増加による要因が大きいと感じています。
卸・小売業	製造業では人件費が大半を占めることから、消費税の増税は大きな悩みとなる。製造工賃の支払いには消費税は計上されない。
卸・小売業	アベノミクス政策の限界、大きな変化点を迎えようとしている。
卸・小売業	量販店で安価で売っているのも、商売が難しいです。
卸・小売業	令和元年消費税10%になると景況感が悪くなるのでは？
卸・小売業	先先の状況がわかりにくく、読みにくい。来期に関する見通しは「変わらない」としたが、不安定です。
卸・小売業	北陸新幹線やオリンピックで仕事はあるが、地方の中小零細企業は人手不足の為、仕事があっても取れず、大変だ。
卸・小売業	全体的に人口が減少しているため、どんどん不景気になっていく事が手に取ってわかる。
卸・小売業	業況…新幹線工事関連出荷は本年12月までがピークとなる。 景気動向…中小規模の公共の土木工事が少ないため、新幹線工事を除くと丹南の土木事業者は厳しい経営状況とみている。
卸・小売業	消費税増税の影響度合いがつかめず、2020年度の新店舗建設に判断できかねます。
卸・小売業	衣料業界は悪いの一言、良くなる材料が無い。
卸・小売業	当エリア地区(嶺南地区)については、原子力発電所の稼働次第で業況が左右される。現状は高浜2基・おおい2基が稼働中であり、テロ対策工事も進捗中である。
不動産業	何に置き換えても二極化が進んでいるように見え、その見極める力が必要かと思います。
不動産業	高齢者の人口比率の上昇に対する賃貸物件の対応とビジネスチャンス。存立する地域の需要総人口の将来推移の事例と動向を踏まえた自社物件の稼働率確保策。